

東邦車輛株式会社 殿

概要等説明書 (試作車・組立車等審査結果通知書)

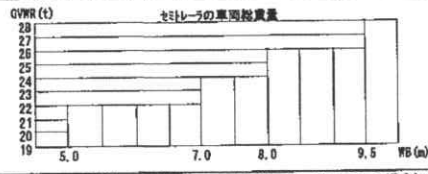
(指示事項)

1. 本試作は製造番号 TD49J8T2S-G509の1台限りとする。
2. 全幅・車両総重量・軸重・隣接軸重については「道路運送車両の保安基準」の緩和を受けること。
3. 車台番号は、職権打刻を受けること。
4. けん引車については次により検討した。
車名 三菱 QDG-FV50VJR[最大積載量20.0 t (382kW)]

主要諸元比較表

項目	標準車	試作車・組立車		項目	標準車	試作車・組立車		
		東邦	TD49J8T2S			標準・限度	標準車	試作車・組立車
車名		東邦		乗車定員人		-		
型式		TD49J8T2S		最大積載量 kg		36000		
自動車の種別		普通		車 両 総 重 量 kg	前前軸重	19380	(- kg)	
用途		貨物				後前軸重	14365	≤10t (- kg)
車体の形状		セミトレーラ				後中軸重	-	≤10t (- kg)
燃料の種類		-				後後軸重	14365	≤10t (- kg)
原動機型式		-				計	48110	≤28t (- kg)
最大積載量(L)又は最大積載力(kN)		-		最大安定傾斜角度°	右	* 58(計算値)	一般 ≥35°	
長さ m		12.000 (11.550)	≤12m		左	* 58(計算値)	その他 ≥30°	
幅 m		2.990	≤2.5m	タイヤサイズ	前前軸	-	-	
高さ m		1.685	≤3.8m		後前軸	235/70R17.5	(16960kg)	
軸 距 m		9.200+1.200			後中軸	-	(- kg)	
					後後軸	235/70R17.5	(16960kg)	
前前軸	-	-						
後前軸	2.440	-						
後中軸	-	-						
後後軸	2.440	-						
室内又は荷台の内側の寸法				長さm	6.000			
				幅 m	2.990			
				高さm	-			
車両重量 kg				前前軸重	3770	前軸荷重割合%	≥19、20%	
				後前軸重	4170	積 重	-	
				後中軸重	-	リヤ・オーバーハング m	1.150	≤1/2 (5.200m)
				後後軸重	4170	荷台オフセット m	4.250	
				計	12110	最小回転半径 m	* 11.8	≤12m

車両総重量・軸重等の基準



隣接軸距	1.8m未満	1.8m以上	1.3m以上1.8m未満(1の車軸にかかる荷重が9.5t以下である場合)
隣接軸重	28730 kg ≤ 18t	- kg ≤ 20t	- kg ≤ 19t

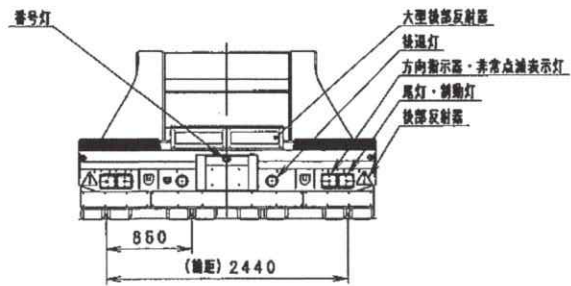
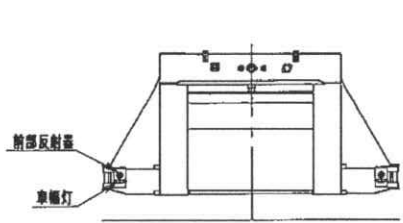
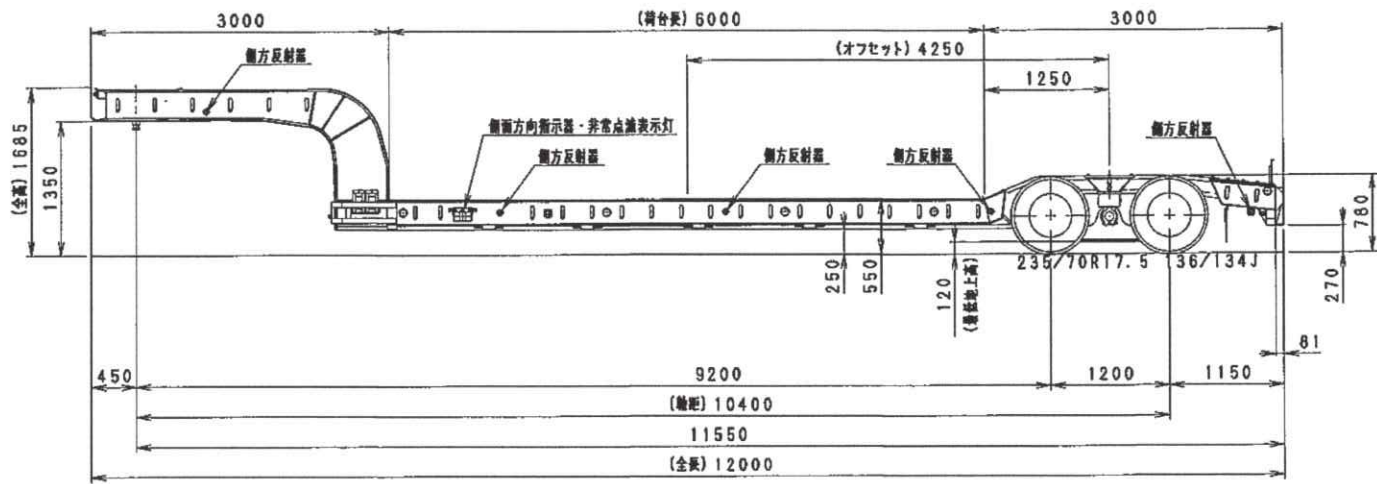
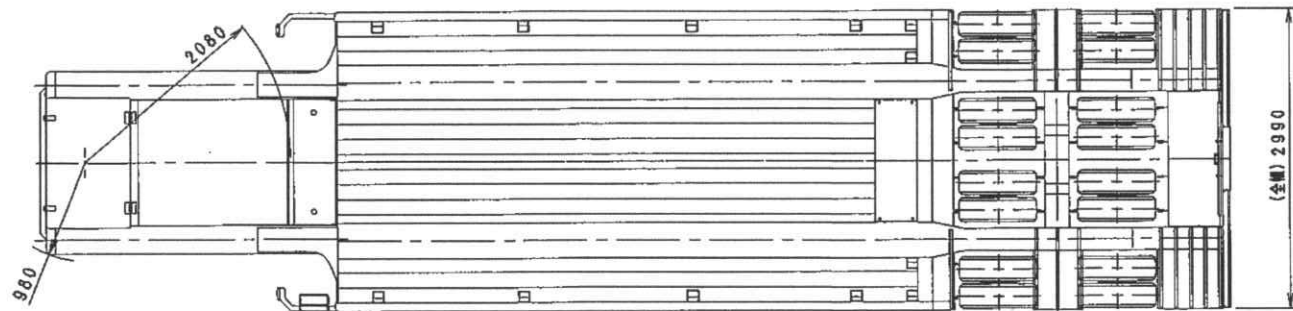
制 動 能 力		能 力 強 度 等 検 討	
踏力 - N	60 km/h 4.59 m/s ²	車軸強度	×
空気圧	650kpa	操縦装置強度	-
回 転 数	-	緩衝装置強度	×
強 度	-	制動装置強度	×
車 枠 強 度	$\frac{\sigma}{\sigma_y} = \frac{670}{103.181 \times 2.5} = 2.20 \geq 1.6$	連結装置強度	×
	$\frac{\sigma}{\sigma_y} = \frac{450}{103.181 \times 2.5} = 1.74 \geq 1.3$		

- 注1. (試作車・組立車)の欄には、該当するものを○で囲むこと。
 注2. 能力強度検討欄は、該当しないものは、省略したものは×を記入すること。
 注3. 能力強度等検討書欄は、必要に応じて項目を追加・削除することができる。
 注4. *印は 三菱 QDG-FV50VJR型トラクタと連結時の計算値を示す。

装置の概要

目 的	建設機械の安全輸送をはかるため、中低床式セミトレーラとして新たに製作されるものである。
車枠及び車体	全体の構造は梯子型で、主レールとアウトリガー及びクロスメンバーとは電気溶接で組まれており、前部下面にキングピンを、後部に車軸装置を取り付けている。当該自動車の「みなしバンパー」は、車体発19号第205号(2020年3月26日)のタイプAとする。
原 動 機	
動力伝達装置	
走行装置	東邦TD50J3T2型セミトレーラ(2国自審第1794号新16886号 類別0746)と同一。前後方向に揺動するウォーキングビームの両端に死軸式の車軸を揺動するように取り付けたもので、路面の変化に対応接地できる構造である。
操 縦 装 置	
制 動 装 置	東邦TD50J3T2型セミトレーラ(2国自審第1794号新16886号 類別0746)と同一。(主ブレーキ) 空気圧内部拡張式 (駐車ブレーキ) スプリング式 ABS装置一式 (KNORR製)
緩 衝 装 置	東邦TD50J3T2型セミトレーラ(2国自審第1794号新16886号 類別0746)と同一。ウォーキングビーム方式
連 結 装 置	東邦TD50J3T2型セミトレーラ(2国自審第1794号新16886号 類別0746)と同一。第5輪方式
燃 料 装 置	
電 気 装 置	

- 注1 該当する事項が無い場合については、斜線で記入すること
 注2 届出者は、自動車の点検及び整備に関する情報の提供並びにリコール届出に関する責務があります。なお、リコール届出に関しては、その実施について道路運送車両法(昭和26年6月1日法律第185号)に基づく勧告、命令を受ける場合があります。(第57条の2、第63条の2、第63条の3関係)



東邦TD49J8T2S型
セミトレーラ外観四面図